

『荒川大麻生公園』の火入れ

2017年



公園の場所



火入れの場所

公園の荒川に近い
河原草地(野草の広
場)で、毎年1月中
～下旬に火入れを
します。



野草の広場の生きものたち





カワラナデシコ

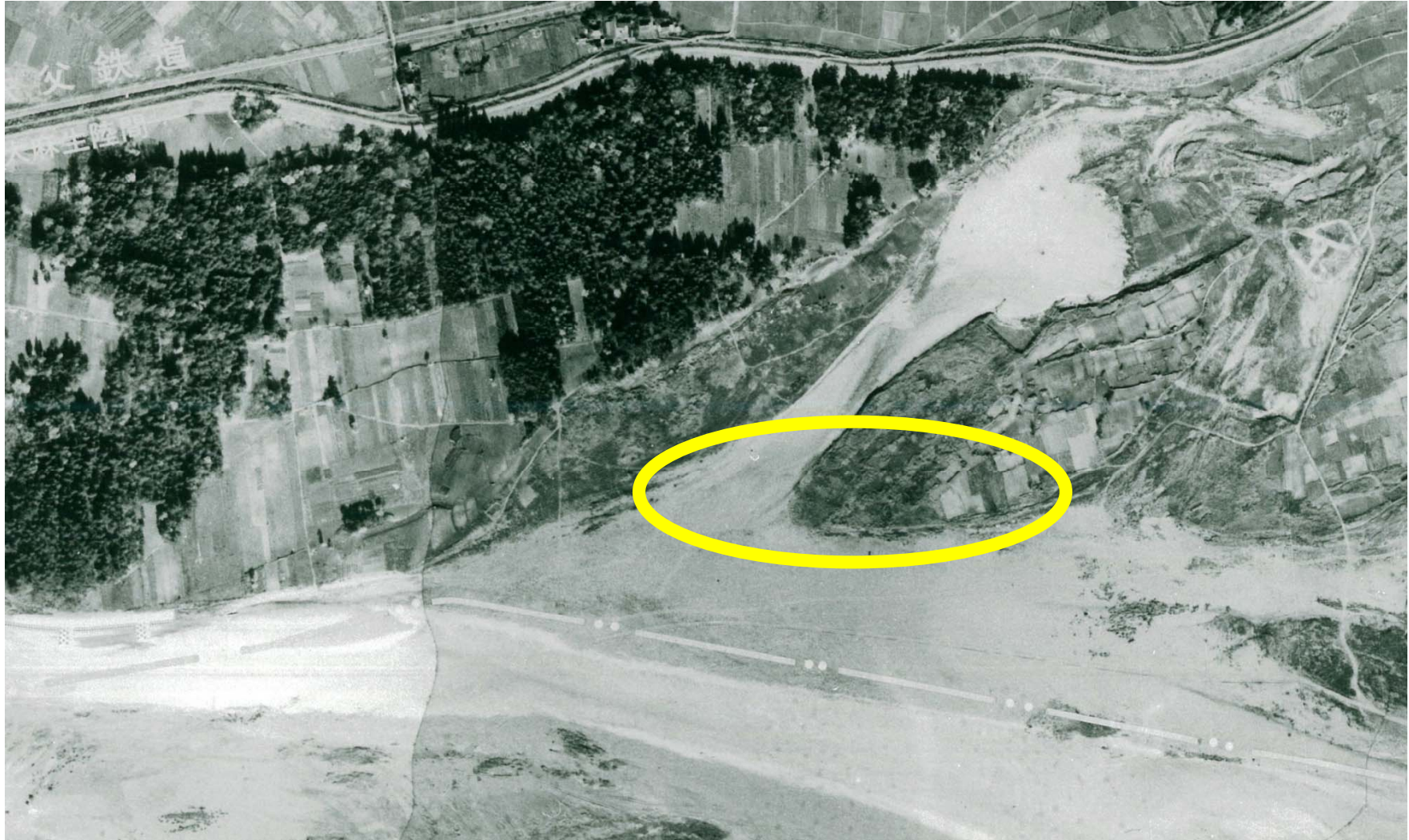


カワラサイコ

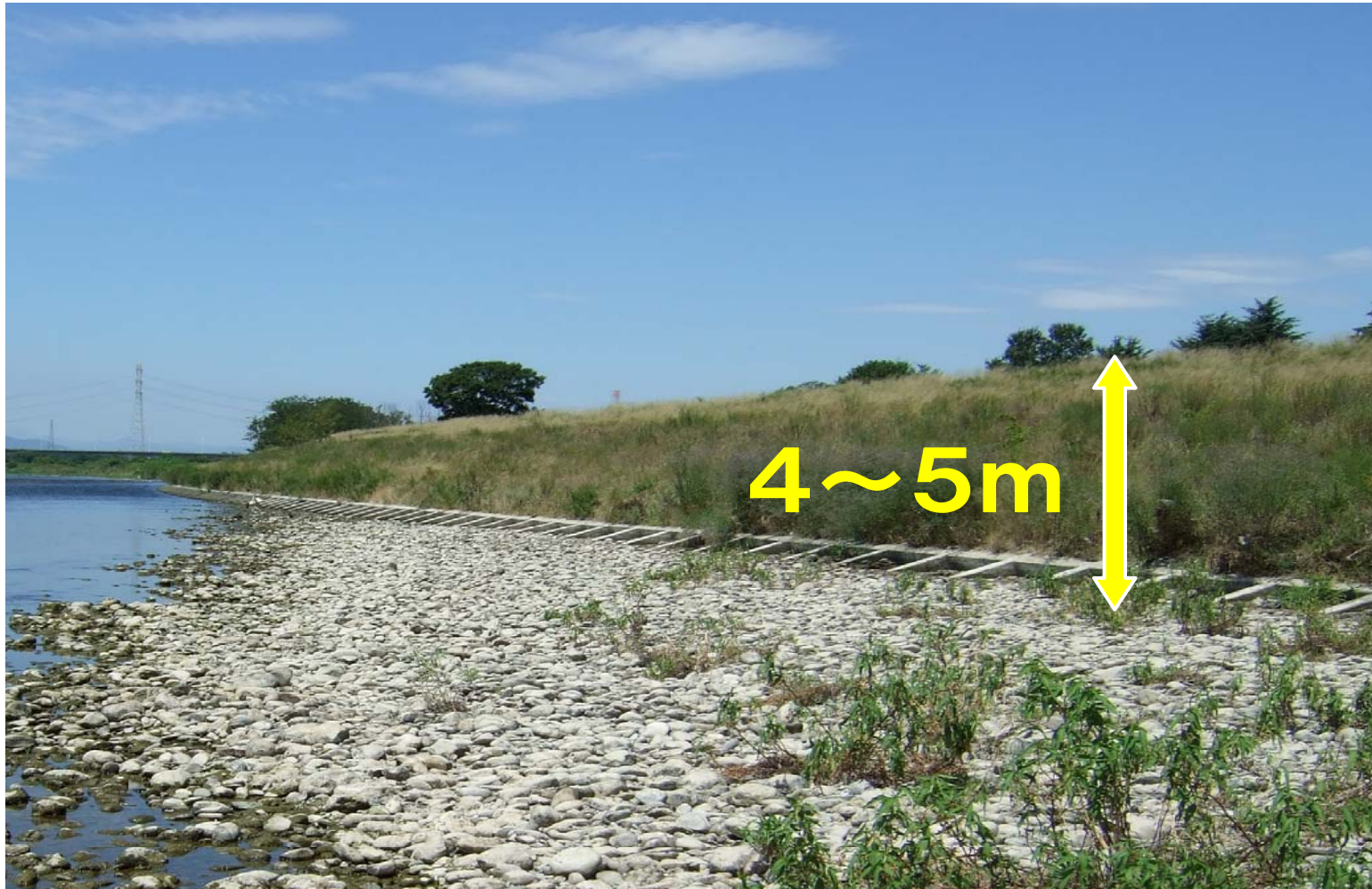


カワラヨモギ

昭和30年代に撮影された荒川大麻生 公園付近の航空写真



河床低下によって比高が大きくなった 野草広場



大麻生公園の維持管理

1. 希少種の保全

園内の野草の広場に生育する
カワラナデシコの増殖を目的
に、調査・種採取・播種



新たに生育地を創出



芽生え



エコパークボランティアによる活動

カワラナデシコの保全

8月株数調査

9月種子採取・播種

11月移植箇所への準備・管理

翌年4月苗の移植

6月移植地の管理



大麻生公園の管理・活用

2. 外来種の管理

園内の特定外来生物等の外来種の抜き取りや伐採、除去を実施



本来の植生を維持



オオキンケイギク特定外来



ハリエンジュの萌芽



池のアメリカセンダングサ



シンジュの伐採

大麻生公園の管理・活用

3. 自然再生

野草の広場の火入れ



河原特有の生き物の多様性の維持



防火帯づくり



風下から着火

風上に向かって燃やす

エコパークボランティアによる活動

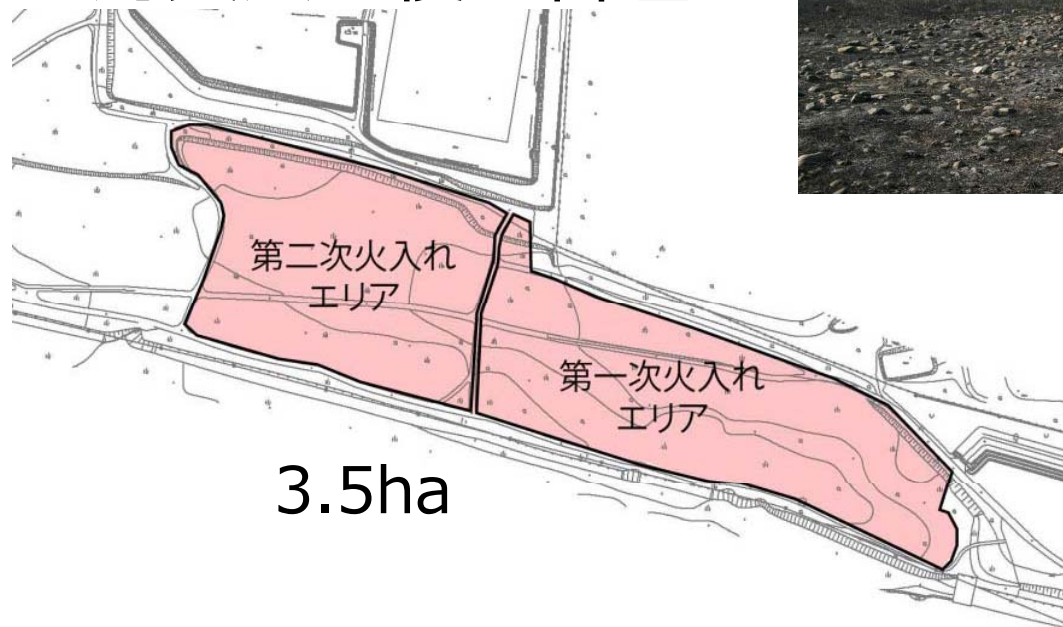
火入れ（河原植物の維持）

12月火入れ準備

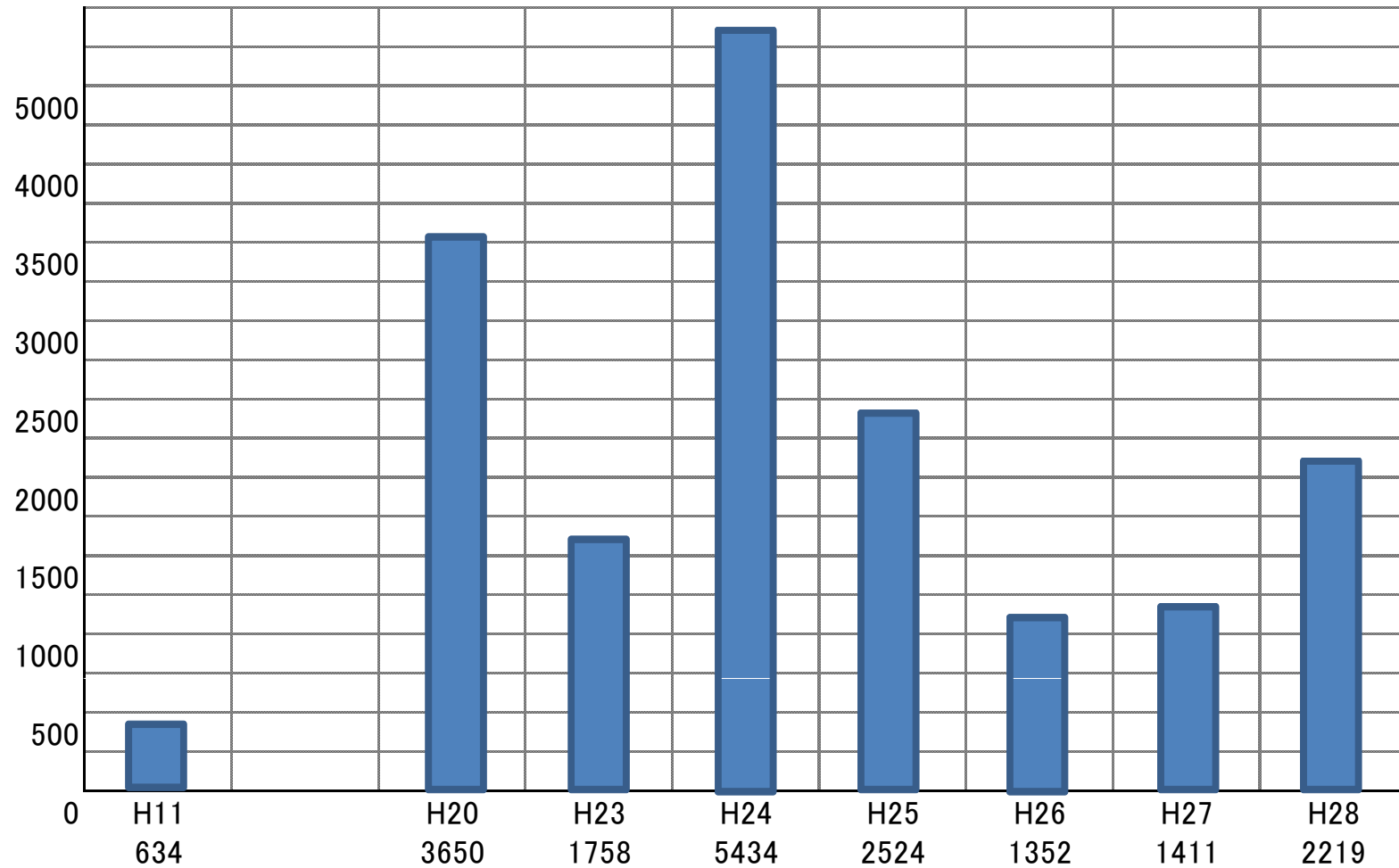
1月火入れ

2月火入れ後の管理

3月火入れ後の管理



カワラナデシコの株数の変化



予告：火入れ

2018年

1月18日（木）

9:00～11:00

於 野草の広場



カワラナデシコなどの希少な植物を守るために、野草の広場の約1.7haに火入れを行います。